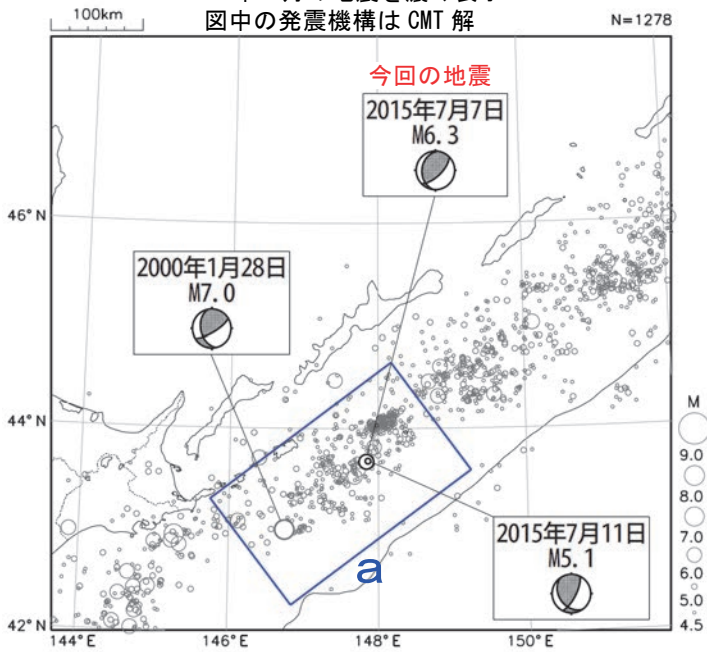


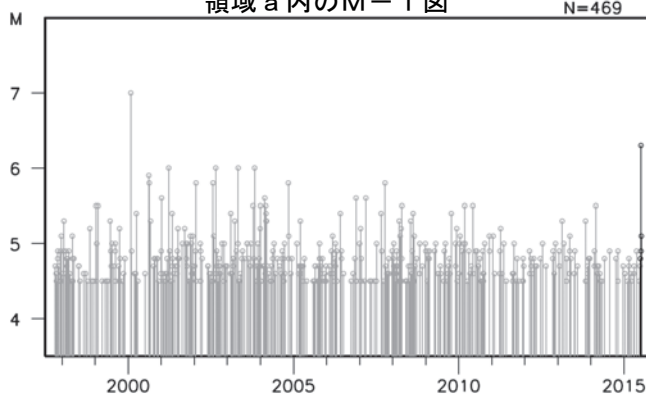
7 月 7 日 北海道東方沖の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2015 年 7 月 31 日、
深さ 0～150km、 $M \geq 4.5$)
2015 年 7 月の地震を濃く表示
図中の発震機構は CMT 解

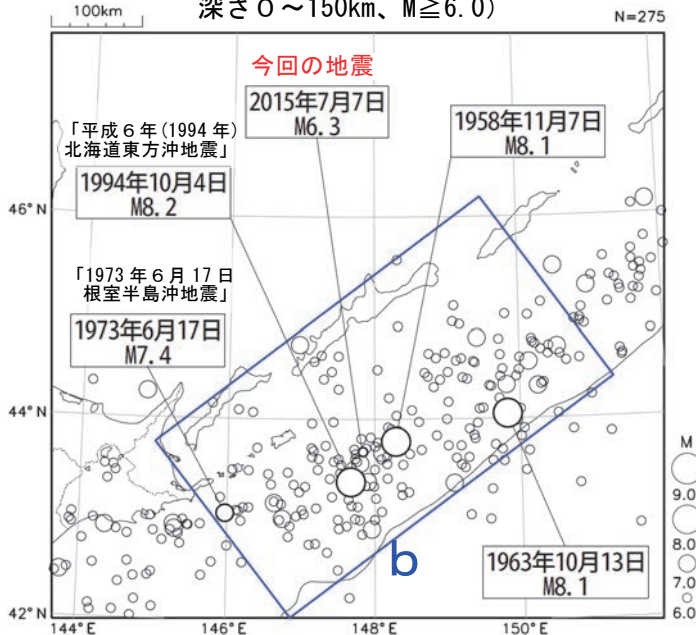


領域 a 内の M-T 図

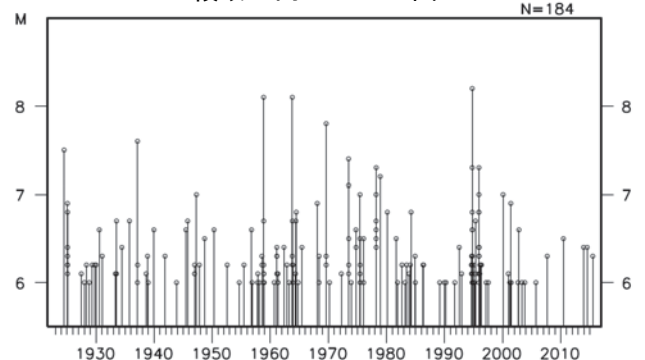


震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2015 年 7 月 31 日、
深さ 0～150km、 $M \geq 6.0$)



領域 b 内の M-T 図



2015 年 7 月 7 日 14 時 10 分に北海道東方沖で $M6.3$ の地震（最大震度 3）が発生した。この地震の発震機構（CMT 解）は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。7 月 11 日 20 時 27 分に $M5.1$ の最大余震（最大震度 2）が発生したほかには、目立った余震活動は見られない。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 a）では、 $M5.0$ 以上の地震がしばしば発生しているが、 $M6.0$ を超える地震は 2 回目である。2000 年 1 月 28 日には $M7.0$ の地震（最大震度 4）が発生しており、この地震により、負傷者 2 人の被害が生じた（総務省消防庁による）。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 b）では、 $M8.0$ を超える地震及び被害地震が時々発生している。1994 年 10 月 4 日には「平成 6 年（1994 年）北海道東方沖地震」（ $M8.2$ 、最大震度 6）が発生し、根室市花咲で 168cm、釧路で 103cm の津波を観測したのをはじめ、北海道から沖縄県で津波を観測した。この地震により、北海道では負傷者 435 人、住家被害 4,586 棟等の被害を生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。